



10月の体験教室

3日(土)	うで抜き作り	13:00~16:00
4日(日)	キャンドル作り	13:00~15:00
10日(土)	ぞうり作り	10:00~15:00
11日(日)	衣類のリフォーム相談	13:00~16:00
12日(月)	パッチワーク	13:00~16:00
14日(水)	新聞エコバッグ作り	13:00~14:30
17日(土)	パッチワーク	13:00~16:00
24日(土)	衣類のリフォーム相談	13:00~16:00
25日(日)	ガラスでアクセサリー作り サンドブラスト	10:00~11:30 13:00~15:00
28日(水)	廃食油石けん作り	10:00~11:30
31日(土)	咲き織り	13:00~15:00

秋の「再生品家具抽選会」について

- ・申込締切：10月18日(日) 12:00
- ・抽選開始：10月18日(日) 13:00

※申込みの受付は、9月中旬から開始します。
 ※ステージや屋台等の催しはありません。なお、新型コロナウイルスの感染状況によっては変更になる場合があります。ご不明な場合は、プラザまで問い合わせください。



※教室への申込みは事前に電話またはFAXをお願いします。※平日に対応できる教室もありますのでお気軽に問い合わせください。
 ※リサイクルプラザでは、施設見学者を募集しています。自治会、サークル等の団体や個人でも受付可能です。1時間程度で、ごみの分別作業や埋立処理場を見学できます。各地域や家庭でのごみの分別推進に役立ちますので、お電話またはFAXで申込みください。

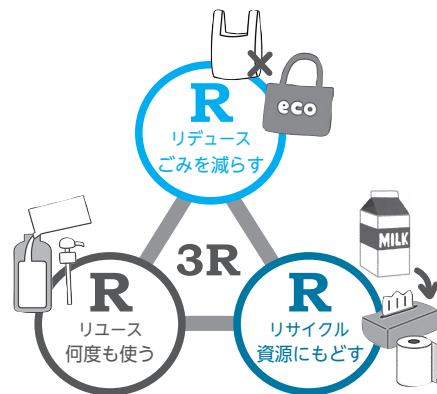
「海洋プラスチックごみ問題」について考えよう！

暮らしに身近なプラスチックは、便利な一方で、不適切な処分によりごみとして大量に海に流れ出て、海の環境を汚し、海の生き物にも悪影響を及ぼしています。

知っていましたか？

- このままだと、2050年には魚より海洋ごみの量が多くなるといわれています。
- 年間800万トンのプラスチックが海に流れ込み、生き物、漁業、観光に損害を与えています。
- すでに、世界中のサンゴ礁の3分の1が絶滅寸前といわれています。

～ 3R ますだ循環型社会のキーワード ～



～今、わたしたちにできること～

全国で回収される漂着ごみは、外国から流れ着いたプラスチックごみよりも、多くは日本国内から出されたものです。益田市でも、自治会等による清掃活動が行われています。

3Rを進めることはプラスチックごみを出さないための工夫でもあり、海洋プラスチックごみを減らすことにつながります。

【問い合わせ先】 市リサイクルプラザ啓発棟 (休館日：火曜日) 下波田町 490 ☎ 26-7474 ☎ 26-7475
 ✉ plaza-kei@maro-v.jp ホームページ <http://www.m-sougou.net/plaz-kei/index.htm>



意見や提言を「市長への手紙」で

市政に対する意見や提言などをお寄せください。秘密は厳守します。なお、ホームページで公開することがありますので、下記の記載事項に沿ってお寄せください。「市長への手紙」と明記するか、左下のマークを貼付してお送りください。

- <記載事項> 1.住所・氏名・電話番号 2.意見・提言の題名 3.現状と問題点 4.意見・提言内容
 5.予想される効果 6.希望する回答方法(郵送もしくはEメールのどちらか) または回答を希望しない場合はその旨 7.いただいた意見公開の可否(可・否) ※必ずご記入ください。

手紙：〒698-8650 常盤町1番1号 秘書課宛 FAX:23-2456
 メール：hisyo@city.masuda.lg.jp (件名は「市長への手紙」)
 ※住所・氏名がないと回答できかねますのでご注意ください。



市長への手紙